

○宇野 裕委員 それでは質問をさせていただきたいと思います。今回の9月補正予算案では、河川環境課において、先ほども部長挨拶の中でも少し触れられておりましたけれども、水防事業5,800万円として、危機管理型水位計の設置経費が計上されております。住民の適切な避難判断を促すためには、河川の状況を正確に伝える必要がありますが、昨年の災害時においては、既設の水位計の故障や誤作動により正確な水位が把握できなかった箇所があり、これに対して県は、確実な河川監視体制を構築するため、本年5月末までに危機管理型水位計を設置したところです。

そこでお伺いいたしますが、今回の9月補正予算案で計上している危機管理型水位計の設置箇所の考え方はどのようになっているのでしょうか。

○説明者（角田河川環境課長） 河川環境課でございます。

今回の補正予算では、既に運用を開始している既存の水位計を補完するため、水位周知河川などに設置した34カ所に加え、近年、全国で豪雨による水害が数多く発生していることを踏まえ、よりきめ細やかな河川の監視体制の構築に向け、水位周知河川及びその支川において、過去の浸水被害や重要水防箇所など29カ所の設置に必要な予算を計上しているところでございます。

○宇野 裕委員 ありがとうございます。水位周知河川及びその支川における浸水の危険性が高い箇所、過去に浸水被害が発生した箇所を中心に29カ所増設することではありますが、令和元年東日本台風などの近年の豪雨においては、小規模河川においても氾濫被害が全国的に多数発生していると聞いております。このような状況を踏まえますと、河川の規模にかかわらず、きめ細かい水位情報の把握が必要と考えます。

そこでお伺いいたしますが、水位周知河川及びその支川以外の河川についても水位計を増設すべきと考えるが、どうでしょうか。

○説明者（角田河川環境課長） 水位周知河川及びその支川以外の河川についても、洪水時の住民の避難行動に結びつけるよう、過去の浸水被害や市町村の意向などを踏まえ、水位の把握が必要な箇所への設置を検討してまいります。

○宇野 裕委員 それでは、要望させていただきたいと思います。ことしも7月の豪雨では、特に熊本県で多くの河川が氾濫し、甚大な被害が発生しております。今後も被害リスクの増大に備えるため、河川堤防の整備などのハード対策を着実に進めていくことはもちろんであります。整備水準を超える大雨に対しては、水位計の設置といったソフト対策もあわせて推進することが極めて重要と考えております。ついては、河川の規模にかかわらず、的確な水位情報が把握できるようしっかりと予算を確保し、県民の安心・安全の確保の観点からも、一刻も早く取り組んでいただくよう強く要望いたします。

終わります。

○宇野 裕委員 それでは、質問をさせていただきたいと思います。銚子連絡道路についてであります。銚子連絡道路は銚子市や旭市方面と圏央道とのアクセスを向上させるとともに、農林水産物の販路拡大や観光振興などによる地場産業の活性化や防災力の向上を図る上でも、大変重要な道路であり、一日も早く全線開通させる必要があります。私はことしの2月の常任委員会でも、この問題について質問をさせていただきました。これまでも機会あるごとに、事業中である横芝光町から匝瑳市間の確実な事業の推進や、匝瑳市から旭市間の早期事業化を強く訴えさせていただいてきたところであります。先日、我が党の高橋秀典議員からの一般質問でもありました。銚子連絡道路について、高橋議員もこの問題について触れておりましたが、私も改めて、2点お伺いをさせていただきたいと思います。

第1点として、事業中の横芝光町から匝瑳市間の進捗状況はどうか。

第2点として、匝瑳市から旭市間の検討状況はどうか。

2点よろしく願いをいたします。

○宇野 裕委員 それでは要望をさせていただきたいと思います。横芝光町から匝瑳市間については、令和5年度内の開通をぜひよろしくお願いをいたします。5年にこだわらずに、4年でも結構ですので、よろしくお願いをいたします。

また、匝瑳市から旭市間についてであります。特に旭市には、想定する利用者が100万人と言われております地域医療の核となる基幹病院で、かつ、3次救急指定病院であります総合病院国保旭中央病院があります。この道路が旭市まで完成いたしますと、1分1秒を争う脳疾患の方や心疾患などの患者の救急搬送の到達時間の大幅な短縮が図られることが期待され、地元では、この道路は命を運ぶ道路だというように呼ばれております。このような大きな期待が長い間、住民から、長い間要望が高まり、毎年のように期成同盟会も行われておるわけです。このような地元の強い要望

を踏まえて、横芝光町から匝瑳市間の開通を待つことなく事業化をしていただき、一日も早い全線開通に取り組んでいただくよう、強く強く要望いたします。よろしくお願いたします。